



アンテナ 出東

発行/出東コミュニティセンター企画広報部 お問い合わせ/TEL 0853-62-5033 FAX 0853-62-5039

●世帯数 ……1,243戸
●人口 ……3,924人
男性/1,930人 女性/1,994人
令和4年3月31日現在

自然が育む出東の「ひと・もの・こと」




出東ジュニア合唱団代表
昌子 由香さん

宍道湖と斐伊川に接し、広々とした平野に位置する出東には、豊かな自然と美しい風景がたくさんあります。それらが出東に住むひとやものを育て、ことを起こしてくださいませ。文化祭はその集合体だと思います。

出東のココが大好き!
ココがいい!


親切で優しい人たちが沢山!



上黒目
堀内 優子さん

人と人のつながりが強く、地元愛がある人が多いです。よそから来た人は馴染みにくいかと思われがちだけど、人見知りな人が多いだけで皆さんとても親切。農家さんが多いので畑の野菜をくれたり、優しい人たちが沢山います!!


地域の皆さんが家族みたい



ありきたりですが生まれ育った町なので、地域の皆さんが家族みたいです。自治会の仕事などわからない事も、丁寧に教えてくれます。娘たちの小学校卒業にも「おめでとう」の声をたくさんかけて頂きました。

欠戸橋南
多久和 直美さん

地域と人の良さ

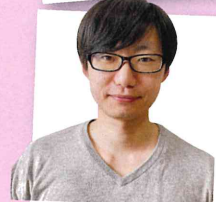


ちょうど10年前、親子ほど違う大先輩と始めた「出東そば打ち同好会」とてもやさしく指導していただき、ときには“だらす話”(ふざけた面白い話)をしながら、とても楽しく蕎麦打ちをすることができ、いまでは家族にも認めてもらえるほど上達することができました。こうした、世代間に関係なく、楽しくゆっくりとした時間を過ごせるのが、出東のいいところではないでしょうか^^

中黒目
古川 俊之さん

I LOVE 出東


子育てには良い環境



鳥取県から斐川町に移住して4年になります。出東地区の皆さんはとても優しく気さくな方が多く、楽しく暮らしています。広々、のんびりした環境で子育てしやすい所です。子どもは出雲空港がお気に入りです。

沖洲地区
松浦 智有さん

輝く子どもたちの笑顔が好き



私が思う「出東のここが大好き」は、やはり「出東の子どもたち」です。簸川平野で育った子どもたちは、伸び伸びとおおらかで、明るく元気いっぱいです。小学生や中学生に出勤時会うことがあります。子どもたちの方から爽やかな挨拶をしてくれます。そんな子どもたちは、大人を元気にしてくれます。キラキラ輝く出東の子どもたちは最高です!

出東子ども園
曾田 美栄子さん



人権について考えてみよう <Vol.1>

皆さんは改めて「人権」とは何ですか?と問われたら、どう答えますか?

人権とは「人が生まれながらに持っている、人間らしく幸せに生きていくための権利」です。具体的には「生命の安全」「体や心の自由」「自由に考えること、意見を言うこと、集会などを行うこと」「教育を受けること」「働くこと」などです。このようなすべての人が生きていく上で必要な、いろいろな権利のまとまりを人権と呼んでいます。

皆さんの周りでは、この人権が大切にされ、人としてだれもが等しく尊重されているのか考えてみましょう。

参考資料:一人一人を大切に 島根県人権施策推進基本方針[第二次改定]

●令和4・5年度、出雲市同和教育研究指定事業を出東地区が受けました。これから随時、人権や同和教育などについて掲載していく予定です。

「人権」ってなんだろう?



3月
19日 土

文化祭発表団体上映会

自主企画事業/地域づくり部



コロナ感染拡大の影響で、昨年度発表の場がなかった団体・サークルの方々に日頃の練習の成果を披露してもらおうと、1月に平田高校放送部の協力で撮影会を実施。編集作業の後、作品が完成し、文化祭企画として3月にコミセンで上映会を開催したもので、エルパティオ三葉園の出店もあり賑やかな催しとなりました。

上映会には出演した団体・サークルのメンバーや一般来場者の方々など約70人が参加。出演者の方たちは、自分たちの場面になると恥ずかしくも真剣な面持ちで見入っていました。

上映会には出演した団体・サークルのメンバーや一般来場者の方々など約70人が参加。出演者の方たちは、自分たちの場面になると恥ずかしくも真剣な面持ちで見入っていました。

3月
15日 火

8年後、開封式にみんな集まれ!

コミュニティセンター事業

3月18日の出東小学校卒業式を前に、6年生全員が「20歳の自分への手紙」を思い思いに綴り、担任の竹田先生からコミセンに29人分の手紙を託されました。

小学校卒業時に書いた自分あての手紙を、20歳になったら皆が集まり開封しようという企画をコミセンが今回立案。預かった手紙は卒業生が20歳になる2030年(令和12年)に、卒業生自らが企画する開封イベントをコミセンで行う予定にしています。卒業生のみなさん、8年後のその日には全員が元気な姿で集まってくれることを願っています。



4月
6日 水

交通安全街頭啓発活動

出雲市交通安全協会出東支部

春の全国交通安全運動の初日、県下一斉行動日として街頭指導が実施されました。

出東地区では、通勤で交通量が増える午前7時からカントリーエレベーター前の県道で、出雲市交通安全協会出東支部のみなさんによる啓発活動が行われました。

当日は各地区選出の理事及び代議員のみなさん、警察署員などおよそ50人が沿道に整列し、交通安全運動の横断幕とのぼり旗を片手に、ドライバーに対し安全運転を心がけてもらうよう呼びかけました。



4月
19日 火
21日 木

交通安全教室

出東小学校・出東子どもの安全を守る会・青色パトロール隊



19日、小学1年生と2年生54人が、斐川交番や出雲警察署の方たちから横断歩道の安全な渡り方を教わりました。歩行者用信号機の説明など分かりやすく教わった後、出東小学校西側の点滅信号機付横断歩道と北門側横断歩道に分かれさっそく実践。左右の安全を確認しながら元氣よく手をあげ渡っていました。

また、21日には3~6年生が校庭に一堂に集まり、自転車の安全な乗り方について実演を交えながら学びました。

これに合わせ、下校時などに地域の見守り活動を行っている青色パトロール隊の方たち一人ずつの紹介も行われ、児童全員がお礼の言葉とともに「これからもよろしくお願ひします」と声を揃えあいさつをしました。



~戦国時代から今に続く~

『熊野神社』

●斐川町三分市397番地

古きを訪ねて

出東歴史散歩

Vol.1



▲遷宮で真新しくなった本殿

悪疫が流行し、人々が苦慮したときに紀州熊野(現在の和歌山県)より御分霊を奉載して勧請(他の場所に移し祀ること)したという。

熊野神社(飯塚敏恭宮司)は伊邪那岐命、速玉男命、事解男命を主祭神としてお祀りし、坂田・三分市の氏神として、古くから信仰を集めてきた。

伝承によれば、天正年間以前に当地方に

現存する最も古い棟札には、天正十二年(1584)12月13日社殿造営の記載がある。当時は三分市村、坂田村と中原村の惣氏社神として明治以前まで続き、維新後に区の改正により三分市、坂田の里の氏神として今に至っている。現在の本殿、幣殿、拝殿は昭和6年の造営によるものである。

令和3年11月には30年ぶりとなる正遷宮が斎行され、本殿をはじめ境内の社殿や施設の修復、改修、立て替えが行われた。



金幣



御神鏡



内陣

4月
16日 土

第1回 自治協会総会開催

出東地区自治協会



JA出東支店にて、本年度新たに選出された55自治協会の会長が参加し、第1回出東地区自治協会総会が開催されました。

持田自治協会長、来賓の斐川行政センター遠藤所長のあいさつの後、令和3年度の事業報告や4年度の計画・予算案など説明が行われ、全会一致で承認されました。その後、出東地区人権・同和教育研究指定事業の説明と協力をお願いに続き、コミセン事業の報告と本年度事業計画などの説明が行われました。さらに消防後援会などによる本年度会費のお願いが各団体より行われ、自治会長の方々は、納付期限などメモを取りながら真剣に話を聞いていました。



出東地区自治協会 会長あいさつ

出東地区自治協会
会長 持田 幹男

新緑の季節となりました。
出東地区の皆様には、ご健勝にてお過ごしのことと思います。

4月16日に、出東地区自治協会の総会を行い、総会に提案致しました全議案を可決承認いただきました。この一年間事業計画のとおり事業をすすめて行く考えであります。ご支援の程をよろしくお願い致します。

さて、新型コロナウイルスの感染は、今年度に入っても島根県及び出雲市内の感染者数が高止まりしております。

令和3年度の出東地区自治協会の事業も、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ほとんどが中止や規模縮小となりました。このような状況から、令和4年度の会計予算には多額の繰越金を計上しました。

そこで、令和4年度から2年間は、自治協会の各世帯からの会費を400円引き下げ1,300円とさせていただきます。

また、出東地区では久しく災害の被害はありませんが、昨年の7月、8月には大雨や台風により出雲市より2回の避難指示があり、改めて災害時の対応の必要性を感じました。今後、自治協会の災害対策事業についても普段から、互助の精神を養いつつ、過去の水害等を教訓に研修等を行いたいと考えています。

今年度も出東コミュニティセンターと連携を深めながら、出東地区の活性化と福祉の向上に努めたいと考えています。さらなるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

コラム

地域のために頑張ってます!!

防犯灯設置で地域の安全を「出東地区防犯協力会」

出東地区防犯協力会は、地域の皆さんの安全・安心を守ることを目的に活動しています。

主な取り組みとして、自治会で管理していただく防犯灯の新設取付け・LED灯具への取替えなどのお手伝いをしています。本年度の設置申請は6月10日までですので、期間内のお申し込みをお願いします。その他、出東小学校に設置してある防犯カメラの維持管理も当会でを行っています。

今後も、出東地区を住みよい地域にするために、皆様方からの要望にお応えできるよう頑張っております。

事務局長 錦織 広徳



LED灯具

おじゃまします

出東のお仕事拜見!



有限会社 西工務店



西 研治社長
「“その手に幸せと安心を届けます”を信条に、育てて頂いた地域と共に成長、発展し続ける企業を目指し、そこに暮らす人たちに幸せと安心をお届けすることが、私たちの使命であると感じています」と西研治社長。

公共施設から一般住宅までの建築物を作り続け、昨年で会社設立40周年を迎えた。近年新たに不動産業にも進出し宅地分譲も開始。これからも地域に愛され、必要とされる企業であり続けたいと、本業だけでなくイベントも積極的に開催。まちの賑わい創出にも力を注ぐ。

INFORMATION

有限会社 西工務店
●斐川町中洲545番地 ●創業昭和44年9月 ●従業員数18名

株式会社 フクダ



福田 弘道社長

創業昭和29年、68年目を迎える(株)フクダ。今では地場を支える企業に成長した。社長に就任し3年目の福田弘道社長は、経営理念の「製品ではなく商品を納める精神」と社訓の「感謝・忍耐・貢献」の精神を大切に、事業活動を通じて地域社会の発展と豊かな郷土づくりに貢献する、その使命と責任は重いと感じる。



平成25年には太陽光発電事業「ソーラーファーム斐川」の設立、さらに「フクダアグリ事業部」の経営、近年はSDGsに配慮した企業活動を推進するなど、主力の建設業以外の分野にもすそ野を広げ、時代に合った柔軟な事業展開を図っている。

INFORMATION

株式会社 フクダ
●斐川町沖洲1080番地 ●従業員数96名



6月

出東地区 行事予定



月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
貸館・施設使用について のお願い 部屋の使用後は、モップをかけ設置してある消毒液で、机、いす等を拭いてください。また各自ゴミは持ち帰ってください。みなさんのコミュニティセンターを気持ちよく使用できるよう協力をお願いします。			ふれあいサロン (1班)	燃えるゴミ 埋立ごみ 飲料用空缶	リサイクル ステーション	●町内一斉 河川清掃 リサイクル ステーション
6	7	8	9	10	11	12
	燃えるゴミ			燃えるゴミ ペットボトル	●笹巻きづくり リサイクル ステーション	●出雲弁よもやま話 ●人権アンケート 提出締切 ●中海・穴道湖一斉清掃 リサイクル ステーション
13	14	15	16	17	18	19
	燃えるゴミ		●コミセン喫茶	燃えるゴミ 破砕ごみ	リサイクル ステーション	リサイクル ステーション
20	21	22	23	24	25	26
	燃えるゴミ			燃えるゴミ 空きびん	リサイクル ステーション	リサイクル ステーション
★文書配布	燃えるゴミ	ふれあいサロン (2班)	30	INFORMATION ◆リサイクルステーションは、古新聞・チラシ・本・雑誌・アルミ缶・廃油・段ボール・古着を回収します。 (オープン 8時30分～17時)		
27	28	29		燃えるゴミ		



バレトンクラブ

いっしょに体力アップ
リフレッシュしませんか？

バレトンとは、バレエの動きをもとにヨガやフィットネスの要素を加えた新感覚のエクササイズです。現在メンバーは23人、40代以上の方を中心に毎月第2・4の金曜日、20時～21時にコミセン集会室で活動しています。参加費は1回600円。みんな楽しく和気あいあいと活動しています。お気軽に体験にお越しください。



サークルさん++
いらっしや〜い
++



The Voice

～皆さまからの声～

かつて斐川町は「花のまちひかわ」を標ぼうしていた。ある日行われたシクラメン祭りの会場でアンケートがあった。私は「花のまちをうたうなら、四季折々の花をどぎれずに展示するなり販売するなりする。しかも大規模にしては」と意見を書いた。これを出東に当てはめるならば、せっかく出雲空港があるのに有効利用しない手はない。今も夏にはひまわりが勢いよく咲き乱れる。春夏秋冬の花が咲き誇る様を空から見下ろせば素晴らしいではないか。花文字もいと思う。花栽培農家だけでなく住民、行政の協力で出東名物を創りだせないものか。
(黒目・70代男性)



ご寄付お礼

皆様からお寄せいただきましたお志は、出東地区の福祉事業に活用させていただいております。

香典返し 金一封 角 嘉夫 様(醇厚自治会)
ご厚志 金一封 島根県年金受給者協会斐川支部 様
ご厚志誠にありがとうございました。